



平成 29 年 度

## 主要事業の概要

(地方創生事業 以外)

説 明 資 料

豊岡市 政策調整部 財政課

## 主 要 事 業 の 概 要 （ 目 次 ）

No.	事 業 名	ページ
1	コウノトリ豊岡寄付金の推進 <span style="float: right;">【継続】</span>	5
2	基本構想等の策定 <span style="float: right;">【継続】</span>	6
3	戦略的政策分野の研究 <span style="float: right;">【新規】</span>	7
4	期日前・不在者投票システムの導入 <span style="float: right;">【新規】</span>	8
5	消防団活動服の更新 <span style="float: right;">【新規】</span>	9
6	防災行政無線の整備 <span style="float: right;">【継続】</span>	10
7	行政情報化推進事業 (仮想化サーバ基盤等の更新) <span style="float: right;">【新規】</span>	11
8	行政情報化推進事業 (統合型GISデータの更新) <span style="float: right;">【継続】</span>	12
9	新しい地域コミュニティ組織の支援 <span style="float: right;">【継続】</span>	13
10	コミュニティセンターの管理等 <span style="float: right;">【新規】</span>	15
11	高齢者の学びの拠点等整備 <span style="float: right;">【継続】</span>	16
12	図書館未来プランの推進 (図書館本館改修等) <span style="float: right;">【拡大】</span>	17
13	植村直己冒険館の機能強化 <span style="float: right;">【継続】</span>	18
14	植村直己冒険館の自主事業 <span style="float: right;">【継続】</span>	19
15	豊岡市民会館の長寿命化等 <span style="float: right;">【新規】 【継続】</span>	20
16	日高文化体育館の耐震化改修等 <span style="float: right;">【継続】</span>	21
17	オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致等 <span style="float: right;">【拡大】</span>	22
18	豊岡市民グラウンドの改修 <span style="float: right;">【継続】</span>	23
19	円山川運動公園の整備 <span style="float: right;">【継続】</span>	24
20	LED防犯灯整備補助の拡充 <span style="float: right;">【拡大】</span>	26
21	豊岡斎場の整備 <span style="float: right;">【継続】</span>	27

No.	事業名	ページ
22	豊岡第2清掃センター安定化対策 <b>【継続】</b>	28
23	障害者福祉計画の策定 <b>【継続】</b>	29
24	成年後見制度の利用支援 <b>【拡大】</b>	30
25	結婚・子育て応援の推進 <b>【拡大】</b>	31
26	民間老人福祉施設への助成 <b>【継続】</b>	32
27	健康行動計画の策定 <b>【継続】</b>	33
28	子育て世代包括支援センターの設置 <b>【新規】</b>	34
29	市立診療所の機材充実等 <b>【継続】</b>	35
30	労働力確保の支援 <b>【継続】</b>	36
31	販路拡大の支援 <b>【継続】</b>	37
32	産業用地の整備 <b>【継続】</b>	38
33	内発型産業育成 <b>【新規】</b>	39
34	地域おこし協力隊の推進 <b>【拡大】</b>	40
35	観光の振興 <b>【継続】</b>	42
36	玄武洞公園の整備・管理 <b>【継続】</b>	43
37	鳥獣被害防止緊急対策 <b>【継続】</b>	44
38	水路ゲートへのWebカメラ設置 <b>【新規】</b>	46
39	農道橋の耐震化・長寿命化の推進 <b>【継続】</b>	47
40	(仮称)但馬食肉センターの改修 <b>【新規】</b>	48
41	林業の振興 <b>【継続】</b>	50
42	漁港の管理 <b>【新規】</b> <b>【継続】</b>	51
43	豊岡市水産業振興基本計画の策定 <b>【新規】</b>	52

No.	事業名	ページ
44	生物多様性の推進 <b>【拡大】</b>	53
45	ラムサール条約関連事業 <b>【継続】</b>	54
46	地籍調査 <b>【継続】</b>	55
47	道の駅整備 <b>【継続】</b>	56
48	道路維持 (大規模舗装修繕、排水施設改良等) <b>【継続】</b>	57
49	道路整備 (市単独事業) <b>【継続】</b>	74
50	道路整備 (補助事業) <b>【継続】</b>	79
51	雪害対策 (除雪車両更新、車両備品整備等) <b>【継続】</b>	81
52	橋りょう長寿命化 <b>【継続】</b>	82
53	栃江橋整備 <b>【継続】</b>	84
54	内水処理 (山田川流域内水対策) <b>【継続】</b>	86
55	上野橋整備 <b>【継続】</b>	87
56	交通安全施設整備 (案内標識整備、通学路グリーンベルト設置等) <b>【新規】</b> <b>【継続】</b>	89
57	出石城公園整備 <b>【継続】</b>	96
58	稲葉川土地区画整理 <b>【継続】</b>	97
59	市営住宅の改善 (鳥居・草飼テラス) <b>【継続】</b>	98
60	住宅の耐震改修促進 <b>【継続】</b>	99
61	要緊急安全確認大規模建築物耐震化助成 <b>【継続】</b>	100
62	老朽危険空家対策 <b>【新規】</b>	101
63	城崎振興局の取組み <b>【新規】</b> <b>【継続】</b>	102
64	さとの湯エネルギー転換 <b>【継続】</b>	103
65	竹野振興局の取組み <b>【継続】</b>	104

No.	事業名	ページ
66	竹野観光トイレ管理 (焼き杉板による改修) <b>【継続】</b>	105
67	日高振興局の取組み <b>【新規】</b> <b>【継続】</b>	106
68	出石振興局の取組み <b>【新規】</b> <b>【継続】</b>	108
69	伝統的建造物群保存地区保存事業 <b>【継続】</b>	109
70	但東振興局の取組み <b>【継続】</b>	110
71	消防設備の整備 (豊岡消防署、出石分署) <b>【新規】</b>	111
72	豊岡総合庁舎駐車場への地下貯留施設の整備 <b>【新規】</b>	112
73	中学校への空調設備整備 <b>【継続】</b>	114
74	学校施設屋内運動場等の非構造部材改修 <b>【新規】</b>	115
75	山名氏城跡整備 <b>【継続】</b>	116
76	但馬国分寺跡整備 <b>【継続】</b>	117
77	歴史博物館管理 <b>【継続】</b>	118
78	豊岡こうのとりプランの推進 <b>【継続】</b>	119
79	五荘第2放課後児童クラブの整備 <b>【継続】</b>	120
80	認定こども園整備 <b>【継続】</b>	121
81	農業委員会の体制変更 <b>【新規】</b>	122

No.1	事業名	コウノトリ豊岡寄付金の推進	29年度 予算額	111,987 千円	新規 拡大 継続
------	-----	---------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

ふるさと納税の推進により自主財源の確保を図るとともに、本市のPR及び本市特産品等の返礼を通じて市内経済活性化へ寄与する。

### 2 29年度予算

#### (1) 予算額

111,987 千円

#### (2) 事業内容

- ① ふるさと納税のPR（出身者への周知、広告掲載等）
- ② 謝礼品に係る業務委託
- ③ クレジットカード決済システム利用

#### (3) 寄付金の目標（歳入）

300,000 千円

### 3 寄付金の実績及び活用予定

#### (1) 28年度寄付金実績（H29.1月末時点）

2,519 件 220,271 千円

#### (2) 29年度活用予定

寄付金は、「小さな世界都市」の実現や地方創生に向けた取組み等に有効に活用する。

① 活用予定事業 51 事業 245,507 千円（充当額）

② 主な活用予定事業 (単位：千円)

事業名	予算額	充当額
まちづくり推進事業費（地域プロデューサー）【地方創生】	31,650	15,100
ふるさと教育推進事業費【地方創生】	5,672	3,500
英語遊び保育推進事業費【地方創生】	7,569	3,000
城崎国際アートセンター事業費（アーティスト・イン・レジデンス事業）【地方創生】	13,060	5,000
学校給食センター、コウノトリ育むお米を週5回へ（うち3回分）	7,407	7,407
コウノトリ育む農法推進事業【地方創生】	37,734	15,000
新規就農総合支援事業費【地方創生】	26,773	7,000
非常備消防事業費（消防資機材充実）	96,360	10,000
特産振興事業費（革製靴・革小物生産能力育成事業）【地方創生】	13,250	6,000
結婚・子育て推進事業費【地方創生】	29,960	20,000
地域コミュニティ推進事業費（豊岡・日高・出石）	106,052	50,000
出石永楽館歌舞伎開催事業費【地方創生】	79,776	1,000

### 4 その他参考事項

27年度寄付金実績 4,520 件 342,122 千円

担当課名【政策調整課】（内線 2081）

施策体系番号 6-3-2-1

No.2	事業名 基本構想等の策定	29年度 予算額	5,889 千円	新規 拡大 継続
------	--------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

12年後の豊岡市が目指すまちの将来像を市民等と共有し、協働してまちづくりを進めるため、豊岡市基本構想を策定する。

また、基本構想に基づく戦略的な市政経営を行うため、市政経営方針を作成する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

豊岡市基本構想審議会から、基本構想12年間におけるまちの将来像や重点的な取り組みを盛り込んだ基本構想案の答申を受け、市民説明会やパブリックコメント等を行う。

市で最終的に基本構想案としてまとめ、議会で審議し、平成29年度に策定する。

策定した基本構想に基づき、重点的な政策やその戦略的な進め方を示す4年間の市政経営方針を作成する。

#### (2) スケジュール(予定)

平成29年4月 審議会審議

5月 // 、基本構想（案）答申

議会説明会、市民説明会（6会場）、高校生・女性との意見交換会  
パブリックコメント

6月 議会提案

10月(予定) 基本構想の策定

市政経営方針の作成

#### (3) 事業期間

平成27年度～平成29年度

#### (4) 事業主体

豊岡市

### 3 29年度予算

#### (1) 予算額 5,889千円

#### (2) 事業内容

① 基本構想審議会に係る会議費、事務費

② 基本構想等策定支援業務委託（会議支援、冊子・概要版印刷等）

担当課名【政策調整課】（内線2081）

施策体系番号 6-1-1-6

No.3 事業名 戦略的政策分野の研究	29年度 予算額	2,677 千円	新規 拡大 継続
---------------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

人口や地域経済の動向等、長期的な分析に基づいて戦略的な対応が必要な分野について分析と提言を行う機能を新たに政策調整部に設け、重要政策の戦略的・効果的な推進を促す。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ① 戦略的に取り組む課題の抽出及び長期的なデータ分析
- ② 当該分野研究の専門家との連携による各種検証・分析
- ③ 上記分析を通じた政策提言や情報共有

#### (2) 事業期間

平成 29 年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 29 年度予算

#### (1) 予算額

2,677 千円

#### (2) 事業内容

- ① 本市の課題解決のため、戦略的に進めていく必要がある政策分野の課題等を洗い出しながら、その分野の専門家と連携した長期的な各種検証・分析を進める。
- ② 今後の取組みを効果的・効率的に進めていくため、先進的な取組みを行っている自治体への視察を行う。

担当課名 【地方創生課】（内線 2091）

施策体系番号 6-3-2-2

No.4	事業名	期日前・不在者投票システムの導入	29年度 予算額	13,338 千円	新規 拡大 継続
------	-----	------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

選挙人の利便性向上を図り、投票行動につなげるとともに、選挙事務を効率化し、選挙を適正に執行する。

### 2 29年度予算

#### (1) 予算額

13,338千円

#### (2) 事業内容

期日前・不在者投票管理システムについて、市独自開発の現行システムに替え、専用パッケージシステムを導入する。

- ① パッケージ・ライセンス購入
- ② サーバー構築並びにクライアントPC購入及び保守。

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 システム導入の具体的効果

- ① システム動作の安定性及び期日前投票・不在者投票事務の作業効率が向上する。
- ② 作業効率の向上に伴い、期日前投票等に係る事務処理時間が短縮され、選挙人の利便性が増す。

また、システムの機能充実により、無資格者の誤投票など選挙事務ミスの抑制効果が高まる。

### 4 その他参考事項

- ① 任期満了（任期満了日：平成 29 年 7 月 31 日）に伴い執行される兵庫県知事選挙からの運用を予定している。
- ② 市独自開発システムの課題
  - ・ 国・県への調査・報告等における数値作成において様々な手作業が必要である。
  - ・ 独自システムのため、緊急対応ができない場合も想定される。

担当課名【選挙管理委員会事務局】（内線 2121）

施策体系番号 6-2-1-1

No.5 事業名 消防団活動服の更新	29 年度 予算額	31,500 千円	新規 拡大 継続
--------------------	--------------	-----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

豊岡市の6つの消防団では合併後も従前からの異なる活動服を着用しており、消防団員から統一した新しい活動服への更新要望が多く寄せられている。

そのため、全団の活動服を消防の象徴カラーであるオレンジ色の配色を取り入れたものに更新することで、夜間活動時の視認性を改善し安全性を高めるとともに、消防団員の士気向上につなげる。

## 2 29 年度予算

### (1) 内 容

平成26年に改正された「消防団員制服基準（昭和25年国家公安委員会告示第1号）」に合致し、機能性及びデザイン性の向上が図られた活動服に更新する。また、（公財）日本防災協会が認定する防災製品を採用することで難燃性を高め、消火活動時の安全性を向上させる。

消防団活動服（上下セット） 2,100 着

### (2) 事業期間

平成29年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 予算額

31,500 千円



担当課名【防災課】（内線 2191）

施策体系番号 1-1-2-1

No.6	事業名 防災行政無線の整備	29年度 予算額	4,453 千円	新規 拡大 継続
------	---------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

無線規格の変更により、現在運用している防災行政無線設備のアナログ電波が平成34年11月末までしか使用できないこと及び設備そのものを更新する時期に来ていることから、現行の防災行政無線に代わる本市にとって最適な防災情報提供システムを整備する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ① 平成28年度 新たな防災情報提供システムの検討
- ② 平成29年度～平成32年度 新システムの整備
  - ア 現地調査、実施設計
  - イ 親局・中継局・屋外拡声子局整備
  - ウ 戸別受信機配布
  - エ 旧システムの撤去（施設及び旧戸別受信機回収）

地域	防災行政無線 運用開始時期
豊岡	平成15年12月
城崎	平成10年4月
竹野	平成20年4月
日高	平成12年8月
出石	平成12年10月
但東	平成20年7月

#### (2) 事業期間

平成28年度～平成32年度（見込み）

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

未定（緊急防災・減災事業債（市の実質的な一般財源負担率は30%）を活用し整備を予定）



### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

4,453 千円

#### (2) 事業内容

- ① 平成29年8月頃に新たな防災情報提供システムを選定する。
- ② 新たな防災情報提供システムの整備にあたり、現地調査及び実施設計を行う。

担当課名【防災課】（内線 2191）

施策体系番号 1-1-1-2

No.7	事業名	行政情報化推進事業 (仮想化サーバ基盤等の 更新)	29年度 予算額	430,412 (185,390)	千円	新規 拡大 継続
------	-----	---------------------------------	-------------	----------------------	----	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

現在使用しているサーバ基盤は、業務システムの新規導入等により容量不足が発生した時に増設しており、複数の基盤が存在するためシステム管理も複雑になっている。また、大半の機器は老朽化しており更新が必要である。

シンプルなハードウェア構成で構築できる新たな統合基盤を導入することにより、効率的な運用環境を構築し、更新費用を1割程度削減を図ることができる。

また、ハードウェアを大容量小型化することから、サーバ台数を58台から13台に集約し、サーバ関係の電気代コストも半額以下に削減を図ることができる。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

新たな統合基盤を導入して仮想化サーバ基盤を更新し、データのバックアップシステムを再構築するとともに、導入から5年を経過するUPS（非常用電源装置）のバッテリーの更新を行う。

#### (2) 事業期間

平成29年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

185,390千円

#### (2) 事業内容

- ① 仮想サーバ基盤更新
- ② バックアップシステムの再構築
- ③ UPS（非常用電源装置）バッテリーの更新

担当課名【情報推進課】（内線2101）

施策体系番号6-3-2-3

No.8	事業名	行政情報化推進事業 (統合型 GIS データの更新)	29 年度 予算額	430,412 (49,000) 千円	新規 拡大 継続
------	-----	-------------------------------	--------------	------------------------	----------------

### 1 事業目的 (趣旨)

現在、統合型地理情報システムで利用している航空写真は平成 23 年度に撮影したものであり、写真と現況が一致していない箇所が存在するため、航空写真を更新し、事務資料として活用する。

また、固定資産税課税事務においては、新たに撮影した航空写真と平成 23 年度の航空写真を比較し、固定資産の変動物件を抽出することで効率的な現地調査を行うことができる。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ① 航空写真を撮影し、統合型 GIS の航空写真を更新する。
- ② 撮影した航空写真と平成 23 年度の航空写真を比較し、土地の現況の変化や家屋の新增築等の変動物件を抽出する。

#### (2) 事業期間

平成 29 年度～平成 30 年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費 (補助率・負担率等)

101,000 千円

### 3 29 年度予算

#### (1) 予算額

49,000 千円

#### (2) 事業内容

- ① 市内全域の航空写真を撮影し、画像化して統合型 GIS の航空写真を更新する。
- ② 統合型 GIS に住宅地図を導入する。

担当課名【情報推進課】 (内線 2101)

施策体系番号 6-3-2-3

No.9	事業名	新しい地域コミュニティ組織の支援	29年度 予算額	137,558 千円	新規 拡大 継続
------	-----	------------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

人口が減少し、少子化・高齢化が進む中ことで生じる様々な地域課題に対して、将来に向けて安心して暮らすことができるよう、地区公民館の単位で地域コミュニティ組織を立上げ、住民自治（自分たちの地域は自分たちで守ること）により地域の活性化と持続可能な地域運営を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

平成 28 年度中に全ての地区（全 29 地区）で立ち上がる地域コミュニティ組織の拠点施設として、平成 29 年 4 月 1 日に地区公民館をコミュニティセンターに移行させる。

また、地域コミュニティ組織が住民自治活動、地域づくり活動を継続的に行えるよう、市は「コミュニティづくり交付金」の交付や、人材育成研修、とよおか地域づくり大会の実施など、継続して支援を行う。

#### (2) 事業期間

平成 25 年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

185,132 千円（H25～H29、H30～は未定）



とよおか地域づくり大会 2016 の様子

### 3 29 年度予算

#### (1) 予算額

137,558 千円

#### (2) 事業内容

- ① 地域コミュニティ組織への財政支援（コミュニティづくり交付金、活性化事業交付金等）
- ② 地域コミュニティ組織への人的支援（地域マネージャー、アドバイザー等派遣）
- ③ 各種研修の実施（人材育成研修、視察研修、職員研修、労務管理研修等）
- ④ とよおか地域づくり大会の開催
- ⑤ 島根大学との共同研究事業による地域マネジメント推進方策の検討

### 4 その他参考事項

- (1) 総額 137,558 千円のうち城崎振興局分 3,120 千円、竹野振興局分 13,353 千円、日高振興局分 24,811 千円、出石振興局分 20,795 千円、但東振興局分 15,033 千円

※振興局分はコミュニティづくり交付金、モデル期間のアドバイザー派遣費等の費用

(2) 地域コミュニティ組織の設立状況

組織名	設立日(予定含)	組織名	設立日(予定含)
とよおかコミュニティ31	H29. 3.26	コミュニティこくふ	H28.12.14
八条コミュニティ	H29. 2. 5	八代おもいやりネット	H29. 3.22
三江コミュニティ	H29. 3. 6	日高地区コミュニティ 「きらめき日高」	H28.12. 7
コミュニティたづるの	H28.12.25		
コミュニティ五荘	H29. 2.24	コミュニティ三方	H28.12.21
コミュニティ新田	H28.11.27	桜・清流の郷 きよたき	H29. 3.15
コミュニティなかすじ	H28. 3.23	西気明日のいしずえ会	H26. 7.18
なぎさの会 (奈佐地区)	H29. 1.29	弘道コミュニティ協議会	H27.11.19
		はこの里菅谷協議会	H29. 1.29
コミュニティみなと未来	H29. 2.24	福住ふれあい協議会	H29. 2.10
神美コミュニティ	H29. 2. 5	床尾の里てらさか	H29. 1.27
コミュニティ城崎	H28.12.16	夢コミュニティ小坂	H29. 1.28
竹野南地区コミュニティ わいわいみ・な・み	H28.12. 7	小野コミュニティ	H29. 2.17
		資母まちづくり協議会	H27. 8.30(改組)
中竹野地区コミュニティ	H29. 1.22	コミュニティあいはし	H29. 3.11(改組)
コミュニティたけの	H28.12.19	高橋振興対策協議会	H25. 4.11(改組)

担当課名【コミュニティ政策課】（内線 2781）

施策体系番号 5-2-1-2

No.10	事業名	コミュニティセンターの管理 理等	29年度 予算額	106,034 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

本年4月から、市内29の地区において「自分たちの地域は自分たちで守る」ことを基本に新しい地域コミュニティがスタートする。

その拠点となるコミュニティセンターが、地域の人々に親しまれ、安全に安心して利用していただけるよう管理等を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

新しい地域コミュニティの拠点となるコミュニティセンターの管理及び施設修繕

#### (2) 事業期間

平成29年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

- ① コミュニティセンターの維持管理 69,234 千円
- ② コミュニティセンターの施設修繕 36,800 千円

#### (2) 事業内容

- ① 各地区コミュニティセンターの維持管理
- ② 港地区コミュニティセンターのトイレ改修（洋式化等）
- ③ 日高地区コミュニティセンター音響設備及び照明改修
- ④ その他各地区コミュニティセンターの施設修繕

### 4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

- ① 教育委員会所管の公民館から市長部局所管のコミュニティセンターへの移行に伴い、従前の「公民館管理費」の内容を引継いだ事業である。
- ② 港地区コミュニティセンターのトイレ改修により、全てのコミュニティセンターが洋式トイレを備えることになる。

担当課名【コミュニティ政策課】（内線 2751）

施策体系番号 5-2-1-3

No.11	事業名 高齢者の学びの拠点等整備	29年度 予算額	12,032 千円	新規 拡大 継続
-------	------------------	-------------	-----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

但馬高齢者生きがい創造学院(以下「学院」という。)は、高齢者の生きがいづくりや健康増進に資することを目的に活動を行ってきた。しかし、自力での移動手段を持たない通学困難者の増加などにより年々学院生が減少してきている。また、現施設(旧豊岡南高校校舎、所有者 JA たじま)は、①老朽化により維持管理費が増加、②現在の施設の無償借用が平成 35 年で終了、③バリアフリー対応がなされていないことなどの課題を抱えている。

一方で、大開通りは現在も空き店舗が多く存在している上に、将来的な人口減少により更なる空洞化も懸念される。

この二つの課題に対して、民間活力を活用し、交通利便性のよい中心市街地における施設整備を図るとともに、民間事業者による様々なサービスの提供について、その可能性の調査をしている。

## 2 全体の事業内容

### (1) 内 容

平成 28 年度 学院の施設要件の整理、民間事業者に求める整備要件の整理、民間事業者へのマーケットサウンディング(民間事業者意向調査)の実施、事業スキームの検討

平成 29 年度 民間事業者募集要項の作成、事業者公募(6 月定例市議会で債務負担行為設定予定、7 月公募開始予定)、提案内容審査、契約協議・締結、事業着手予定(平成 30 年 1 月～2 月頃)

平成 31 年 4 月 施設オープンを目指す。

(2) 事業期間 平成 28 年度～平成 30 年度(予定)

(3) 事業主体 豊岡市及び民間事業者

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）未定

## 3 29 年度予算

(1) 予算額 12,032 千円

(2) 事業内容 民間事業者との本格協議・調整

①事業者の募集 ②提案内容の審査 ③契約協議、締結 ④事業着手

## 4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

<但馬高齢者生きがい創造学院の状況>

16 講座 20 教室（陶芸、木彫、盆栽、麦わら細工、書道、表具、俳句、短歌、絵画、民謡、編み物、囲碁、写真、ダンス、パソコン、カラオケ） 在籍者数 延べ 395 人 (H28. 4. 1 現在) 平均年齢 75.0 歳

担当課名【生涯学習課】（内線 2741）

施策体系番号 5-1-1-1

No.12	事業名	図書館未来プランの推進 (図書館本館改修等)	29年度 予算額	153,769 (135,867)	千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------------------	-------------	----------------------	----	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

平成29年2月に策定した「豊岡市図書館未来プラン」に基づき、図書館の機能強化を図るため、施設の長寿命化及び事業推進体制の見直しを行うことで、図書館利用者と豊岡の暮らしを楽しむ人の増加を目指す。

## 2 29年度予算

### (1) 内 容

豊岡市図書館未来プランに基づき、施設機能等の見直しを行う。

【地方創生事業再掲：A0203】

- ① 談話スペース等の整備
- ② 本館照明設備の更新（館内照明のLED化）
- ③ 本館空調設備の更新（一般閲覧空間）
- ④ 本館映像機器等の更新（視聴覚室スクリーン改修、録音室防音設備）
- ⑤ 本館身障者用駐車場整備 2台分
- ⑥ 本館前庭芝生化整備
- ⑦ 職員エプロン更新（100着）
- ⑧ サピエ（視覚障害者情報総合ネットワークの利用等）
- ⑨ 児童ボランティア養成講座の開催（入門講座全6回）
- ⑩ その他（消火器更新）

### (2) 事業期間

平成29年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 予算額

135,867千円



担当課名【生涯学習課】（内線 2741）

施策体系番号 5-1-1-1

No.13	事業名 植村直己冒険館の機能強化	29年度 予算額	10,000 千円	新規 拡大 継続
-------	------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

開館から20年の歩みを踏まえ、当館の進むべき方向性を見出すため、平成27年度末に民間の学識経験者も含めた植村直己冒険館機能強化基本構想策定委員会を設置し、当該施設の更なる活用のための議論を行い、平成28年12月に植村直己冒険館機能強化基本構想（案）がまとめられた。

これを受け、中身を精査し市としての機能強化基本構想を策定した。この構想を協働で実現する機能強化に意欲あるパートナーを探し、そのパートナーと当施設の機能強化を進める。

### 2 機能強化基本構想の概要

#### (1) 目指す将来像

植村直己を顕彰する展示・活動と、頑張るすべての人を応援する展示・活動を行うために、ここにしかない感動、たくさんの学びや体験、いつも新鮮で発見のある施設に生まれ変わらせる。

#### (2) 機能強化の視点

- ① 何度も施設に訪れてもらう。まずは豊岡市民に愛される。
- ② 子どもたちに植村直己を知ってもらう。なによりチャレンジ精神を育む。

#### (3) 強化の方策

活動を拡張する（ソフト、体験プログラムの充実を図る）

- ① まずは知ってもらう  
広報の強化・現在の冒険を伝える・「売り」をつくる。
- ② 遊びを通して成長できる  
ここでしかできない、一流・ホンモノ、水準の高い遊びや体験を提供する。
- ③ 夢の実現を応援する
- ④ 地域と連携して楽しさを提供する

（※ 活動の拡張の内容に基づき、必要に応じ場の拡張を検討する）

### 3 事業内容

(1) 事業期間 平成29年度～平成32年度（予定）

(2) 事業主体 豊岡市

(3) 全体事業費（補助率・負担率） 未定

#### (4) 29年度予算

① 予算額 10,000千円（うち植村直己顕彰基金5,000千円）

② 内容 機能強化パートナー可能性調査

持続可能で、目指す将来像に近づける機能強化を協働で進めるパートナー募集準備のため、求める水準等要件の整理、参加意向調査などを行う。

（※パートナーの選考は平成30年度予定）

担当課名【生涯学習課】（内線 2741）

施策体系番号 5-1-2-1

No.14	事業名 植村直己冒険館の自主事業	29年度 予算額	4,877 千円	新規 拡大 継続
-------	------------------	-------------	----------	----------------

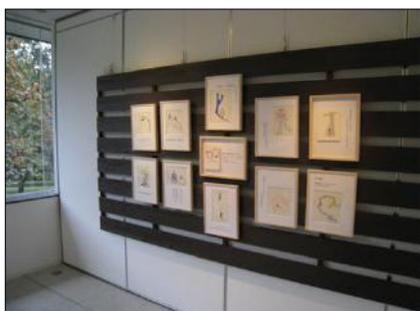
### 1 事業目的（趣旨）

世界的な冒険家・植村直己が夢の実現のために大自然を相手に行動したように、自分自身へ挑戦し続ける自立した人づくり、あきらめない精神を継承する顕彰活動を展開し、植村の心の継承と元気な旅人（チャレンジャー）を応援する事業を展開する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ① 企画展 ・ 「植村直己語録原画展」 ・ 「メモリアル展」
- ② 特別展 ・ 「植村直己冒険賞受賞者展」 ・ 「冒険館に立ち寄った旅人展」
- ③ 特別事業・相田みつを美術館主催企画展協力  
「イノチかけてつかんだコトバ  
植村直己×相田みつを ～イラスト・黒田征太郎～」  
会場 相田みつを美術館(東京国際フォーラム内 東京都千代田区)  
・ 「植村直己の精神をつなぐ事業」  
・ 「植村直己に学ぶ」 野外活動実行委員会（サバイバル体験事業）への補助



植村直己語録原画展



植村直己冒険賞受賞者展



サバイバル体験事業

#### (2) 事業期間

平成 29 年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 29 年度予算

- (1) 予算額 4,877 千円

### 4 その他参考事項

企画展とは、植村直己に直接関係する企画。特別展とは、植村直己の精神を引きつぐ人や植村直己冒険館関係者にまつわる企画。

担当課名【生涯学習課】（内線 2741）

施策体系番号 5-1-2-1

No.15 事業名 豊岡市民会館の長寿命化等	29年度 予算額	48,100 千円	新規 拡大 継続
------------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

豊岡市民会館は、昭和46年の開館以来45年が経過しており、平成25年度に耐震補強工事、外壁補修等の改修工事を行ったものの、設備関係の老朽化や劣化等が見られる。

また、当施設は、その後に施行された法改正に基づく、吊天井の耐震診断及び耐震改修は行っていないことから、安全性の確保を最優先する必要がある。

利用者が安全に安心して利用できるよう、吊り天井の耐震診断を行うとともに施設の長寿命化を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ①長寿命化実施設計（吊り天井の耐震診断を含む）
- ②排水ポンプの改修
- ③吊物・照明設備の更新
- ④発電機・スピーカー等修繕

#### (2) 事業期間

平成29年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

設計監理委託料	33,900 千円
補修工事費	13,000 千円
修繕料	1,200 千円

#### (2) 事業内容

長寿命化実施設計  
吊物・照明設備改修 等

担当課名【文化振興課】（内線 2771）

施策体系番号 5-1-2-1

No.16	事業名	日高文化体育館の耐震化改修等	29年度 予算額	152,500 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	----------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

日高文化体育館は、竣工から30年あまりが経過しており、設備関係の老朽化や劣化等が見られる。

また、当施設は災害時の避難所に指定していることから、安全性の確保を最優先する必要がある。

利用者が安全に安心して利用できるよう、吊り天井等の耐震化等を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ① 非構造部材（吊り天井、吊り物等）の耐震化
- ② 照明機器のLED化
- ③ 空調設備の改修
- ④ トイレの一部洋式化
- ⑤ 小ホールのドライフロア化
- ⑥ 音響設備等の改修

#### (2) 事業期間

平成28年度～平成29年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

160,500千円（緊急防災減災事業債100%、160,500千円）

### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

耐震化工事 148,000千円

施工監理 4,500千円

#### (2) 事業内容

耐震化工事等

担当課名【スポーツ振興課】（内線2791）

施策体系番号 5-1-3-1

No.17	事業名	オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致等	29年度 予算額	19,652 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	------------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、豊岡の価値を高め、活性化を図るための取組みを進める。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

##### ① ボート競技・ソフトボール競技の事前合宿の誘致

ア ボート競技については、大会組織委員会の「事前トレーニング候補地ガイド」に登録。フランスのボートチームをターゲットに事前合宿の誘致活動を行う。

イ ソフトボール競技については、主に日本代表の強化合宿の誘致を進める。

※事前合宿：当該年度(2020年)に行う合宿、強化合宿：当該年度前に行う合宿

##### ② ホストタウンの推進

昨年6月、長年交流を続けるモンゴルを相手国としてホストタウン登録。ホストタウン事業では、スポーツ交流を柱とすることが求められているため、同国ボクシングチームの合宿の受入れに向けて条件調整等を進めている。

合宿の際には、日本・モンゴル民族博物館を中心に市内全域で同国選手や役員関係者等とスポーツ・文化等の交流を図り、結びつきを強める。

#### (2) 事業期間

平成28年度～平成32年度以降

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費

現時点での合宿・ホストタウン事業等に係る経費は、合宿人数、期間などにより必要経費が大きく変動するため、未確定。

### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

19,652 千円

事前・強化合宿の誘致等に係る費用（交通費、リング設置一式費用等）

16,046 千円

ホストタウン交流 1,582 千円 など

#### (2) 事業内容

① 事前・強化合宿の誘致（ボート競技、ソフトボール競技）

② 強化合宿の受入れ（ボクシング競技）

③ ボクシング練習の見学、まちの人々と在阪モンゴルの人々一緒に選手たちを歓迎応援する会を開催

④ パラアスリート講演会の開催

⑤ モンゴル友好訪問使節団派遣時にボクシング連盟やナショナルトレーニング施設など訪問

担当課名【スポーツ振興課】（内線 2791）

【文化振興課】（内線 2771）

施策体系番号 5-1-3-3

No.18	事業名 豊岡市民グラウンドの改修	29年度 予算額	49,878 千円	新規 拡大 継続
-------	------------------	-------------	-----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

豊岡市民グラウンド陸上競技場は、但馬唯一の日本陸上競技連盟第4種公認競技場として、市・但馬の大会をはじめ、多くの市民に利用されている。

平成28年度の全天候型舗装への整備により、大会等での利用のほか、県大会への出場に伴う事前練習、合宿、個人練習等の増加により更に使用が増えている。

競技場内にあるトイレは、老朽化が激しいうえに和式トイレしかないため、洋式化を図るとともに車イスでの利用が可能となるようトイレ棟の建替えを行う。

併せて、選手が安全にかつよりよい環境のもとで好記録を樹立することができるよう、施設及び設備の充実を図る。

## 2 29年度予算

### (1) 内 容

- ① トイレ棟建替え（トイレ新築、周辺アスファルト舗装、既存トイレ解体）
- ② ランニングタイマーの購入
- ③ 投てき用ネット増設
- ④ 写真判定機サポートシステムの購入
- ⑤ バックストレート用カメラ配線工事



ランニングタイマー

### (2) 事業期間

平成29年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 予算額

49,878 千円（合併特例債 40,300 千円、市町村振興協会交付金 7,300 千円、地域振興基金 2,000 千円）

担当課名【スポーツ振興課】（内線 2791）

施策体系番号 5-1-3-1

No.19 事業名 円山川運動公園の整備	29年度 予算額	476,860 千円	新規 拡大 継続
----------------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

国土交通省の円山川水系河川整備計画（遊水地化）の推進に伴い、同計画地内にある現運動公園を土渕から下鶴井に移転する。

現施設と同様に移転先においても少年野球等の競技が可能な多目的グラウンド4面を確保し、スポーツによる大交流の推進や地域経済の活性化を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ① 多目的グラウンド（少年野球又はサッカー4面）、ウォーミングアップエリア
- ② 駐車場（駐車台数162台）
- ③ 管理棟等 A=259.2㎡（木造瓦葺き平屋建）及び便所棟の建築
- ④ 旧管理棟等（A=245.955㎡）の取り壊し
- ⑤ 進入道路（L=150m、W=6.5m）

#### (2) 事業期間

平成25年度～平成30年度（予定）

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費

1,471,476千円（全体補償額1,507,688千円）

※全体補償額で全体事業費（直接移転工事に係る費用）を賄えるため、市の実質負担額は生じない見込み。

### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

476,860千円

#### (2) 事業内容

運動公園整備工事等

担当課名【スポーツ振興課】（内線2791）

施策体系番号 5-1-3-1

# 円山川運動公園移転整備事業 計画平面図



## 施設の概要

- **開発区域面積：約9.17ha**
  - 多目的グラウンド 3.86ha
  - ウォーミングアップエリア 0.57ha
  - 駐車場・駐輪場 0.58ha
  - 環境保存エリア 1.19ha
  - 調整池 0.68ha
  - 緑地（緑地帯・法面等） 0.88ha
  - その他（園路・管理棟敷地等） 1.41ha
- **開発関連区域面積：約0.43ha**
  - 進入路・堤体すり付け盛土
- **内容**
  - グラウンド 少年サッカー又は少年野球 4面
  - 駐車場 162台
  - 管理棟 木造・瓦葺・平屋建  
A=259㎡ 太陽光設備 3.5kwh
- **今後のスケジュール**  
平成29年1月：着工～平成30年8月：竣工予定

環境保全エリア(イメージ)



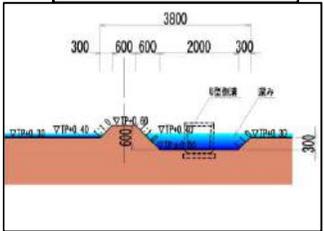
魚道(イメージ)



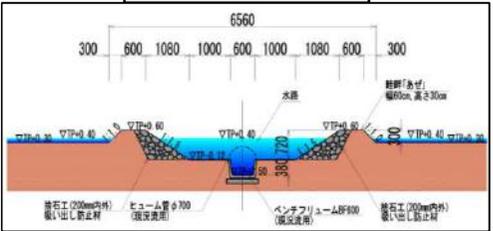
管理棟パース図



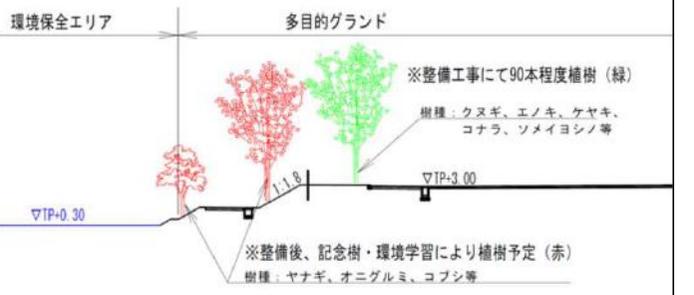
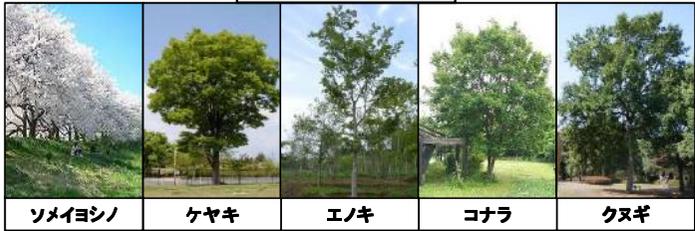
環境保全エリア(深み)



環境保全エリア(水路)



植栽予定樹種



No.20	事業名 LED 防犯灯整備補助の拡充	29 年度 予算額	13,260 千円	新規 拡大 継続
-------	--------------------	--------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

LED灯は、長寿命・省電力という大きなメリットがあり、従来の蛍光灯の防犯灯と比べランニングコストの削減を図ることができる。

市内の自治会（区・町内会）が設置する防犯灯は1万基以上と推測されるが、平成24年度からの整備補助で、LED化した防犯灯は2,805基に留まる。

そのため、市では地域の防犯・安全を推進し、照明による環境負荷を低減するため、自治会の防犯灯のLED化に対して補助金を交付している。

この補助制度に対する自治会からの要望が年々高まっており、これまでも予算を増額してきているが、さらにLED化のスピードアップを図るため大幅な予算の増額を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

自治会（区・町内会）に対する防犯灯整備補助

- ・ LED防犯灯新設工事
- ・ 既存防犯灯のLED化工事
- ・ 故障防犯灯器具のLED取替工事

#### (2) 事業期間

平成24年度～（H24年度からLED化を促進している。）

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

補助金額は、設置に要する費用の1/2以内で1灯あたりの上限は次のとおり

区 分	限度額
電柱等既存の支柱への設置	12,000 円
支柱等を新設しての設置	17,500 円

### 3 29 年度予算

#### (1) 予算額

13,260 千円（市が所有する太陽光発電施設の売電収入を一部活用）

#### (2) 事業内容

自治会（区・町内会）に対するLED防犯灯整備補助 年間 約 1,200 基

### 4 その他参考事項

#### 【過去の補助実績】

H24年度 248基、H25年度 302基、H26年度 565基、H27年度 596基、H28年度 1,094基（予定）

担当課名【生活環境課】（内線 2281）

施策体系番号 1-1-3-2

No.21	事業名 豊岡斎場の整備	29年度 予算額	141,286千円	新規 拡大 継続
-------	-------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

豊岡斎場は昭和60年の開設から30年が経過。この間、炉内耐火材等の全面積替工事や大型炉への改修工事などを実施してきた。しかし、火葬炉の外枠や燃焼装置、電気設備等基本部分が老朽化し、全面改修が必要となっている。

財政負担を軽減するため、改築は行わず、火葬炉の全面改修や必要な機械設備等の入替え工事を行い、今後約25年間程度の使用延長を目指す。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

全体事業：平成28年度～平成29年度の2ヶ年事業

実施年度	内 容	備 考
平成28年度	建築工事（増築・既設建物壁面修理・受変電設備・非常用自家発電設備の変更） 火葬炉入れ替え工事 1・2号炉	実施済み
平成29年度	火葬炉入れ替え工事 3・4号炉及び5・6号炉	

#### (2) 事業期間

平成28年度～平成29年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

322,532千円

### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

141,286千円

#### (2) 事業内容

3・4号炉、5・6号炉 全面入替え工事

### 4 その他参考事項

炉の延命や葬祭時間の短縮を図るため、「冷却前室」を新設する。

(1件当たり火葬総時間が約15分短縮)

担当課名【生活環境課】（内線2281）

施策体系番号 1-2-8-1

No.22	事業名	豊岡第2清掃センター安定化対策	29年度 予算額	13,000千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-----------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

豊岡第2清掃センターは、平成12年10月に埋め立てを終了。以降16年が経過しているが、浸出水の水質検査のうち、水素イオン濃度（PH）が基準値よりアルカリ側に超過しており、法令に基づく廃止手続きができない状況が続いている。今までの調査結果では、保有水が埋立地内部に滞水し、焼却灰に含まれるアルカリ成分が保有水に溶出することが、浸出水の水素イオン濃度上昇の原因とされている。

そこで、新たな取組みとして処分場内の谷に、コンクリート遮断壁を設置し、処分場への雨水、地下水の流入量を減らし、浸出水の安定化を目指す。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

処分場上流の谷3カ所において遮断壁を設置し、地下水の流入を防ぐ。また外周水路の清掃及び目地詰め等水路補修を行い表面水の流入を防ぐ。

実施年度	内 容		
平成29年度	A箇所	遮断壁 水路補修	L = 15.0m L = 800m
平成30年度	29年度工事による効果検証		
平成31年度	B箇所 C箇所	遮断壁 遮断壁	L = 14.6m L = 11.4m

#### (2) 事業期間

平成29年度～平成31年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

27,000千円

### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

13,000千円

#### (2) 事業内容

遮断壁 L = 15.0m      水路補修 L = 800m



担当課名【生活環境課】（内線 2281）

施策体系番号 2-2-1-1

No.23 事業名 障害福祉計画の策定	29年度 予算額	3,877 千円	新規 拡大 継続
---------------------	-------------	----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第88条第1項の規定に基づき、障害福祉サービス等の提供体制及び自立支援給付等の円滑な実施を確保することを目的として策定する。

## 2 全体の事業内容

### (1) 内 容

各年度における必要な各種障害福祉サービスの見込み量やその確保のための方策等を国が示す基本指針に基づき策定する。

- ① 障害福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業の提供体制の確保に係る目標に関する事項
- ② 各年度における指定障害福祉サービス、指定地域相談支援又は指定計画相談支援の種類ごとの必要な量の見込み
- ③ 地域生活支援事業の種類ごとの実施に関する事項

### (2) 事業期間

第5期豊岡市障害福祉計画期間：平成30年度～平成32年度（3ヵ年）

### (3) 事業主体

豊岡市

## 3 29年度予算

### (1) 予算額

3,877 千円

### (2) 事業内容

地域・障害者団体関係者、福祉・医療・雇用及び就労関係者、学識経験者、公募委員等で構成する豊岡市障害者福祉計画策定委員会を設置し、グループインタビューやパブリックコメント等による意見集約を行いながら、策定委員会での検討を経て計画の策定を行う。

## 4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

スケジュール（予定）

- 平成29年5月～ 策定委員会の設置（年5回程度開催予定）
- 平成29年6月～ グループインタビュー
- 平成29年10月 中間報告のまとめ
- 平成30年1月 パブリックコメントの実施
- 平成30年3月 計画策定

担当課名【社会福祉課】（内線 3001）

施策体系番号 1-2-6-1

No.24 事業名 成年後見制度の利用支援	29年度 予算額	1,662 千円	新規 拡大 継続
-----------------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

判断能力が不十分となった認知症高齢者等に係る成年後見制度の利用を支援することにより、認知症高齢者等がその有する能力を活用し、自らが希望する自立した日常生活を営むことができる環境整備の実現に資する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

成年後見制度利用の必要性があつて、身寄りがない、親族があつても関係が希薄である、親族による財産侵害等がある場合に、その福祉について特に必要があると認められるときには市長による後見等開始の審判の請求を行う。また、成年後見人等への報酬の助成を行う。

#### (2) 事業主体

豊岡市

#### (3) 全体事業費（補助率・負担率等）

高齢者 国 39.0%、県 19.5%、保険料 22.0%、市 19.5%

障害者 国 50.0%、県 25.0%、市 25.0%

### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

申立に要する経費 465 千円（高齢者）、117 千円（障害者）

後見人等報酬助成 864 千円（高齢者）、216 千円（障害者）

（高齢者 介護保険特別会計 1,329 千円、障害者 一般会計 333 千円）

#### (2) 事業内容

これまで「成年後見制度利用支援事業実施要綱」により、身寄りのない方等の申立及び申立費用の支援を行ってきた（市長申立て）。市長申立ての件数が増えてきている状況があり、成年後見人等を引き受けた弁護士、社会福祉士等が費用の持ち出し負担をすることのないよう、また適正な後見人活動ができる報酬を確保できるよう、報酬助成制度を設ける。

対象者は市長申立てをした事案とする。

助成額の上限を施設等 18 千円/月、在宅 28 千円/月とする。

担当課名【高年介護課】（内線 3071）

【社会福祉課】（内線 3008）

施策体系番号 1-2-3-2

No.25	事業名 結婚・子育て応援の推進	29年度 予算額	29,960 千円	新規 拡大 継続
-------	-----------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

豊岡市の人口減少(自然減)緩和のため、結婚したい若者と子育て世代への応援を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

地方創生総合戦略“B戦略”に基づき、「結婚応援」と「子育て応援」の具体策を展開する。

- |                               |   |          |
|-------------------------------|---|----------|
| (B0101) 多種多様な出会い機会の充実         | } | 結婚応援     |
| (B0102) 交際・結婚に向けたきめ細かな支援体制の充実 |   |          |
| (B0103) 若者が集い、交流する場の増加        |   |          |
| (B0205) まちを挙げた子育てへの応援         |   | ・・・子育て応援 |

#### (2) 事業期間

平成 29 年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市、豊岡市社会福祉協議会

### 3 29 年度予算

#### (1) 予算額

29,960 千円

#### (2) 事業内容

- |  |           |
|--|-----------|
| ① 出会い・子育てサポート企業推進【地方創生事業再掲：B0101】        | 541 千円    |
| ② 出会い機会創出・結婚相談所機能拡充【 ” B0101、0102】       | 8,498 千円  |
| ③ 婚活・恋活イベント補助【 ” B0101】                  | 1,200 千円  |
| ④ ボランティア仲人養成【 ” B0102】                   | 751 千円    |
| ⑤ 出会いにつながる情報発信【 ” B0103】                 | 3,335 千円  |
| ⑥ 子育て広場整備【 ” B0205】                      | 14,810 千円 |
| ⑦ 結婚・子育て促進調査事業(上記事業を進める上で必要な協議会開催費、事務費等) | 825 千円    |

担当課名【ハートリーフ戦略室】（内線 3511）

施策体系番号 3-3-1-2

No.26	事業名 民間老人福祉施設への助成	29年度 予算額	88,457 千円	新規 拡大 継続
-------	------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

豊岡市老人福祉計画・第6期介護保険事業計画等に基づいて、介護サービスの基盤整備を推進する。

また、平成28年7月に神奈川県相模原市の障害者福祉施設で発生した殺人事件を受けての国の対策事業として高齢者施設等の防犯対策を強化する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

介護サービス基盤の整備や高齢者施設等に必要な安全対策を実施する民間事業者に対し、整備費等の補助を行う。

#### (2) 事業期間

平成29年度

#### (3) 事業主体

民間事業者

### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

88,457 千円

- ・介護サービス基盤分（県費：83,989千円（10/10））
- ・防犯対策強化分（国費：4,468千円（10/10））

#### (2) 事業内容

- ① 平成28年度に公募し選定した小規模多機能型居宅介護事業所（1事業所）を整備する民間事業者に開設準備費の補助を行う。
- ② 既存の特別養護老人ホームで、多床室のプライバシー保護のための改修工事を行う施設（2事業者2施設）に工事費の補助を行う。
- ③ 非常通報装置・防犯カメラの設置、外構等の設置・修繕など必要な安全対策を実施する民間事業者（5事業者8施設）に工事費の補助を行う。

担当課名【高年介護課】（内線 3071）

施策体系番号 1-2-4-1、1-2-5-3

No.27 事業名 健康行動計画の策定	29年度 予算額	2,645 千円	新規 拡大 継続
---------------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

国の「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」、「健やか親子21」及び「食育推進基本計画」の地域版として、また自殺対策基本法により策定が義務付けられた自殺対策計画として、平成29年度に策定委員会を組織し、本市の健康課題の明確化と目指す健康まちづくり像を示す計画を策定する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ① 住民の意識調査(現状把握)の結果からの分析
- ② 現計画の評価
- ③ 計画の基本目標
- ④ 取組み方針

#### (2) 事業期間

平成 28 年度～平成 29 年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 29 年度予算

#### (1) 予算額

2,645 千円

#### (2) 事業内容

- ① 現計画の評価
- ② 計画の基本目標
- ③ 取組み方針

担当課名【健康増進課】（内線 3101）

施策体系番号 1-2-1-2

No.28	事業名	子育て世代包括支援センターの設置	29年度 予算額	13,849 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

出産・子育てに関する不安、リスクを抱える子育て世代が増加しており、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制を整える必要がある。

このため、健康増進課に新たに「子育て世代包括支援センター」（政府は、概ね平成32年度末までの全国展開を目標としている。）の機能を加えて「おやこ支援室」を新設し、相談体制の強化とサービス導入による支援施策の充実を図る。

また、児童虐待など不適切な養育状態にある家庭の養育環境の改善を図るための専門的な相談・支援等を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ① すべての妊産婦の状況を継続的に把握しきめ細かい支援を実施
- ② ハイリスク者へ支援プランを作成し包括的・継続的に妊産婦を支援
- ③ 関係機関との個別支援会議を開催し連携の強化と総合的支援体制を整備
- ④ 産前・産後サポート、産後ケア事業による育児支援体制整備
- ⑤ 不適切な養育状態にある家庭や児童虐待の恐れのある家庭への相談・支援を実施

#### (2) 事業期間

平成29年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

子育て包括支援センター整備事業	1,232 千円（国 1/3・県 1/3 補助）
産前・産後サポート事業、産後ケア事業	8,790 千円（国 1/2 補助）
養育支援訪問事業	3,827 千円（国 1/3・県 1/3 補助）

#### (2) 事業内容

- ① 子育て世代包括支援センター事業開始 4月～
- ② 産前・産後サポート事業、産後ケア事業開始 4月～
- ③ 産前・産後サポーター（ヘルパー）派遣事業開始 10月～
- ④ 養育支援訪問（ヘルパー派遣）事業開始 10月～

担当課名【健康増進課】（内線 3101）  
（養育支援訪問事業担当課）

【教育委員会こども育成課  
こども支援センター】（内線 2535）

No.29	事業名 市立診療所の機材充実等	29年度 予算額	12,429 千円	新規 拡大 継続
-------	-----------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

施設の改修・医療機器の充実を図ることにより、迅速で適切な診断・治療を行い、市民に安心・安全な医療を提供し、市民の健康を守る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

4か所の市立診療所（休日急病、森本、神鍋、高橋）に、必要な資機材の整備及び施設の改修を行う。

#### (2) 事業期間

平成29年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

12,429 千円

#### (2) 事業内容

- ① 休日急病診療所 (レセプトコンピュータ 端末)
- ② 森本診療所 (エアコン改修、デジタルX線画像診断装置、小型尿分析器、電子カルテ連携用ソフト)
- ③ 神鍋診療所 (診察室シンク修繕、薬袋発行機、内視鏡洗浄装置、小型尿分析器、電子カルテ連携ソフトほか)
- ④ 高橋診療所 (薬剤分包機、薬品戸棚、糖尿病数値検査装置、心電計、デジタル身長体重計ほか)

担当課名【健康増進課】（内線 3101）

施策体系番号 1-2-2-2

No.30 事業名 労働力確保の支援	29年度 予算額	1,096 千円	新規 拡大 継続
--------------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

本市においては、近年、有効求人倍率の上昇が続いており、市内企業の求人に対し、求職者が慢性的に不足するなど、労働力の確保が大きな課題となっている。また、人口減少と少子高齢化の進展により、労働力人口が減少するなど、今後ますます人材の確保が困難になることが予想される。

このような状況を踏まえ、求人情報サイト「ごきんじょぶ豊岡市版」を活用し、現在働いていない非労働者（主にシニア、主婦層）の就労意欲の醸成による潜在的な労働力の掘り起しを行うなど、労働力確保のための施策を実施する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ① 「ごきんじょぶ豊岡市版」の運用
- ② 労働力確保のための施策の立案・実施
- ③ 市民向けの啓発

#### (2) 事業期間

平成 28 年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 29 年度予算

予算額

1,096 千円



担当課名【エコバレー推進課】（内線 2301）

施策体系番号 3-1-8-1

No.31	事業名 販路拡大の支援	29年度 予算額	11,258 千円	新規 拡大 継続
-------	-------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

市内中小企業者の売上及び収益の増加、付加価値向上を達成するため、事業者の販路拡大に資する取組みを支援することで、市内経済の活性化を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

##### ① 海外展示会出展支援補助金

海外での売上増加及び新規取引先開拓を実現するための海外展示会出展に対する支援

##### ② マーケティング戦略支援補助金

自社の強みを知ることや顧客ニーズを把握し、販売を強化させるマーケティング戦略策定に対する支援

##### ③ EC サイト制作支援補助金

EC サイト（電子商取引）立ち上げにより取引機会の拡大を狙う企業に対する支援

#### (2) 対象経費

##### ① 海外展示会出展支援

展示会出展に係る小間料、ブース作成費、輸送費、交通費、展示コンサルタント料、通訳費など

##### ② マーケティング戦略策定支援

マーケティング戦略策定及び実施指導に係るコンサルタント料

##### ③ EC サイト制作支援

制作委託料、指導・研修費、通訳費など

#### (3) 補助率

##### ① 海外展示会出展支援

対象経費の2分の1（環境経済事業者は3分の2）、上限500千円

##### ② マーケティング戦略策定支援

対象経費の2分の1（環境経済事業者は3分の2）、上限2,000千円

##### ③ EC サイト制作支援

対象経費の2分の1（環境経済事業者は3分の2）、上限300千円

### 3 事業期間

平成26年度～

### 4 事業主体

豊岡市

### 5 29年度予算額

補助金 11,000千円

事務費 258千円

合 計 11,258千円

担当課名【エコバレー推進課】（内線2301）

施策体系番号 3-1-7-2

No.32	事業名 産業用地の整備	29年度 予算額	51,137 千円	新規 拡大 継続
-------	-------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

北近畿豊岡自動車道に関連し、兵庫県が建設する県道但馬空港線の沿線土地について、産業用地として整備を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ① 実施設計業務（平成 28 年度入札済）
- ② 用地測量業務（平成 28 年度入札済）
- ③ 用地購入・立木補償（平成 28 年度購入）※一部繰越予定
- ④ 区画造成工事
- ⑤ 上・下水道工事
- ⑥ 調整池・流路工事

#### (2) 事業期間

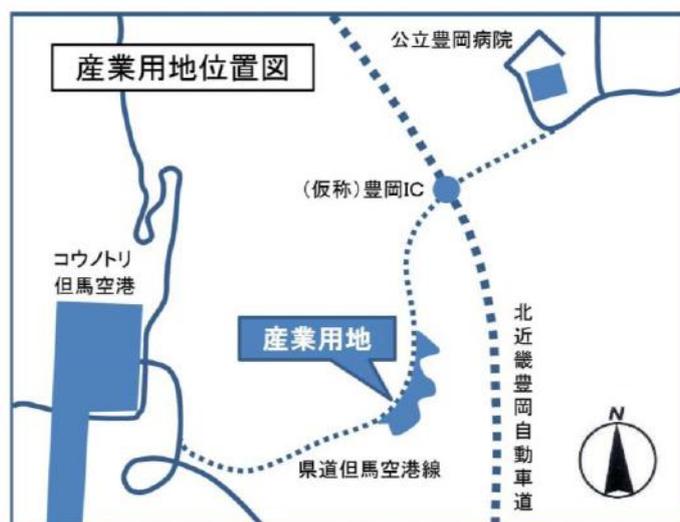
平成 28 年度～平成 30 年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費

367,430 千円



### 3 29 年度予算額

工事請負費（調整池・流路工）	51,000 千円
事務費	137 千円
合 計	51,137 千円

担当課名 【エコバレー推進課】（内線 2301）

施策体系番号 3-1-7-1

No.33 事業名 内発型産業育成	29年度 予算額	1,132 千円	新規 拡大 継続
-------------------	-------------	----------	----------------

## 1 概要

人口減少社会において地域産業の活力を今後とも維持するためには、外部からの企業誘致のみならず、地元産業の活性化、新規分野の開拓、域内における起業等、内発的な活性化策が不可欠である。

そのための環境整備について、地元産業界等と協働して検討、実施する。

## 2 検討作業の進め方

### (1) 平成 29 年度事業

商工団体、工業会、金融機関等と連携し、新規事業・起業をはじめとする地元企業の育成方針を検討する。

- ① 環境整備策の検討会議 3回/年
- ② 有識者会議 3回
- ③ 勉強会実施 2回

### (2) 事業期間

平成 29 年度～

### (3) 予算額

1,132 千円

## 【内発型産業育成の推進イメージ】



担当課名 【エコバレー推進課】 (内線 2301)

施策体系番号 3-1-7-4

No.34 事業名 地域おこし協力隊の推進	29年度 予算額	88,506 千円	新規 拡大 継続
-----------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

- (1) 地域の活性化や地域づくり、問題解決への取組みなど、自主的な活動を促進させる。
- (2) 外部からの人材を投入することにより、新しい視点・新しい発想を取り入れる。
- (3) 地域おこし協力隊としての活動期間（最長3年間）終了後の定着を図り、継続した地域活力の向上を目指す。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

地域や団体が求める活動と、協力隊自らが実現したい活動の調整を図りながら、地域力の維持・創出や協力隊自身の起業や定着に向けた活動を展開する。

平成29年1月末現在、豊岡地域1名、城崎地域2名、竹野地域4名、出石地域1名、但東地域2名の計10名が活動しており、うち9名は平成29年度も引き続き活動を予定している。

平成29年度は、各地域・団体からの希望を受け、さらに12名の協力隊を各地域に導入し、地域の活性化を図る。

#### (2) 事業期間

協力隊委嘱期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日まで

※ただし、活動状況・実績等を勘案し、最長3年まで延長する。

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

88,506千円

※ 特別交付税措置

- ① 隊員1人につき上限400万円（報償等200万円＋活動費200万円）
- ② 自治体1団体あたり上限200万円（募集等に要する経費）
- ③ 隊員等1人あたり上限100万円（任期終了の日から起算して前1年以内又は任期終了の日から1年以内に活動地と同一市町村内で起業する者が起業に要する経費）

#### (5) 今後のスケジュール

平成29年2月 選考（書類審査、面接）

平成29年4月 委嘱、活動開始

### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

88,506千円

報償費、活動費 82,987千円（21人分）

全体活動経費 840千円

募集等に要する経費 554千円

起業支援に係る経費 4,000千円

諸費（事務局経費） 125千円

#### 4 その他参考事項

##### (1) 平成 29 年度活動内容及び導入団体（新規分・予定）

No.	活動内容	導入予定 人数	活動支援 団体等
1	地場産業である鞆と「かばんのまち豊岡」を PR している商店街（カバンストリート）で実施される事業に関わり、中心市街地活性化を促進する活動	1 名	宵田商店街 振興組合
2	コウノトリと共生するまちづくりに関わる活動	1 名	コウノトリ 湿地ネット
3	観光客の滞在時間を増やし、観光消費額を増加させる活動	1 名	一般社団法人 豊岡観光 イノベーション
4	観光業に関わる経営ノウハウを学び、起業を目指す活動	1 名	休暇村 竹野海岸
5	農業を生業の一つとした新たな生活スタイルの確立	1 名	竹野の農業を 守る会
6	担い手のいない中山間地での農産物の生産と 6 次産業化への取組みなどによる地域活性化につながる活動	1 名	小河江区
7	神鍋高原の大自然を生かした体験メニューの開発等誘客につながる活動	1 名	かんなべ 自然学校
8	神鍋高原地域での農産物の栽培及び加工品開発、農業体験メニューの開発など、農業の活性化につながる活動	1 名	農業生産法人 Teams
9	伝統技法の継承と産地振興へつながる活動	1 名	出石焼陶友会
10	集落機能を維持するため、地域活力を強化・向上させる活動	1 名	奥山観光 ほたるの郷
11	地域が取り組んでいる教育交流事業に新しい視点・発想を取り入れ、自主的な活動を促進させる活動	1 名	高橋振興対策 協議会
12	遊休農地等を活用した特産品の開発販売と地域資源や伝統行事を活用した体験プログラムの提供	1 名	合橋地域づくり の会

##### (2) 今後の展開

協力隊に対するフォローアップをしっかりと行うとともに、隊員相互の連携及び任期終了後の起業、定住に向けた支援を行う。

担当課名【大交流課】（内線 2321）

施策体系番号 3-3-1-2

No.35 事業名 観光の振興	29年度 予算額	106,550 千円	新規 拡大 継続
-----------------	-------------	------------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

賑わいと活気に溢れている豊岡市を実現するため、観光誘客の促進、市内周遊拡大のための二次交通の充実、さまざまな媒体を活用した効果的な広告宣伝や情報発信、各種メディア・旅行エージェント等へのアプローチ、地域の特色を生かした集客イベントへの支援などを行なう。

## 2 全体の事業内容

### (1) 内 容

#### ①国内誘客促進事業 500 千円

旅行エージェント、関連団体等への営業活動を行い、教育旅行等の着地型観光の促進と、旅行商品の造成による誘客拡大を図る。

#### ②カーシェアリング事業 5,146 千円

観光の二次交通充実による観光客の滞在時間延長と公用車の効率的利用のため、豊岡駅前、市役所、城崎温泉駅周辺を拠点として、全但バス(株)及びタイムズ 24(株)と共同でカーシェアリング事業を実施する。

#### ③観光協会運営支援事業 58,362 千円

各観光協会及び豊岡ツーリズム協議会の運営支援を行うとともに、相互連携の推進と、誘客拡大を図る。また、雑誌編集者等を豊岡市に招聘し、取材促進を行う。

#### ④地域イベント支援事業 13,270 千円

各地域で実施される集客イベントを支援し誘客拡大を図る。

大石りくまつり、豊岡街歩き、北前まつり、竹野カニカーニバル、竹野浜ホップウォーター大会、たけの海上花火大会、兵庫・神鍋高原ジオウォーク、神鍋火山まつり、出石お城まつり、出石藩きもの祭り

#### ⑤ワイヤレスシステム導入事業 555 千円

観光案内人（ガイド）による街中案内をサポートする観光案内ワイヤレスシステムを導入し、受入れ環境の充実を図る。

#### ⑥スキー大会用計時装置導入支援事業 1,674 千円

全日本スキー連盟公認のスキー大会の開催支援を行い、冬季の誘客促進を図る。

#### ⑦日高インターチェンジ開通記念誘客プロモーション業務 9,450 千円

北近畿豊岡自動車道路「八鹿日高道路」開通の機会を捉え、本市の魅力を発信しながら、域外からの観光客誘致と周遊の促進を図るため、キャンペーン事業を実施する。

【参考】1月23日付 国土交通省公表事項

IC名称：日高神鍋高原IC、開通：平成29年3月25日（土）

担当課名【大交流課】（内線2321）

施策体系番号 3-1-2-3

No.36	事業名 玄武洞公園の整備・管理	29年度 予算額	11,088 千円	新規 拡大 継続
-------	-----------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

山陰海岸ジオパークの拠点施設の1つである玄武洞公園の景観を保持し、観光客のさらなる満足度の向上のため整備するとともに、安全を確保するための維持管理を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

県道戸島玄武洞豊岡線の整備状況に合わせて、関係機関と調整しながら、公園入口、トイレ設置、園路スロープ設置によるユニバーサルデザイン化等の整備を行う。また、入園有料化に向けた整備も併せて行う。平成32年度リニューアルオープン予定。

#### (2) 事業期間

平成28年度～平成30年度（予定）

※県道戸島玄武洞豊岡線の整備状況により完了期間の変更あり。

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

170,240千円（予定）

・環境省自然環境整備交付金（補助率1/2）申請予定

### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

11,088千円

#### (2) 事業内容

①平成29年度は玄武洞公園前の県道戸島玄武洞豊岡線の整備に伴う排水管設置工事を予定する。

②公園整備及び公園有料化に向けた検討を実施する。

③公園管理においては、来場者の安全性を確保するとともに、公園の景観保持のため適正管理を継続して行う。

ア	玄武洞公園排水管設置工事費	3,000千円
イ	玄武洞公園整備検討会費	1,050千円
ウ	維持管理運営委託費	4,200千円
エ	柱状節理変位調査費	1,733千円
オ	玄武洞公園クズ等の除去	1,105千円

担当課名【大交流課】（内線2312）

施策体系番号 3-1-2-2

No.37 事業名 鳥獣被害防止緊急対策	29年度 予算額	253,204 千円 (235,728)	新規 拡大 継続
----------------------	-------------	----------------------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

野生動物による農作物被害は依然として農業者に深刻な影響を与えている。そのため防除対策として国や県の財政支援を受け獣害防護柵の設置等を推進する。

また、捕獲対策については、平成29年度から平成31年度までの3年間、「第2期シカ有害被害撲滅大作戦」として、わな猟によるシカ捕獲専任班を更に拡充するなど現行の捕獲体制を見直し、シカの生息状況に応じた“隙の無い捕獲”に取り組むことで、農業被害の減少を図る。

### 2 平成29年度の事業内容

#### (1) 内 容

##### ① 鳥獣被害防止緊急対策事業（ハード事業）

ア 事業主体：豊岡市野生動物被害対策推進協議会

イ 事業量：金網柵（14地区） L=22,300m、電気柵（3地区） L=3,840m、  
ワイヤーメッシュ柵（12地区） L=52,620m

##### ② 有害鳥獣駆除対策事業

ア 事業主体：豊岡市、豊岡市野生動物被害対策推進協議会

イ 内 容：特に被害が大きいシカ対策として、シカ捕獲専任班の実施等により、  
年間の捕獲頭数6,500頭（有害捕獲5,000頭）を目標に捕獲を進める。

##### ③ シカ緊急捕獲拡大事業

ア 事業主体：豊岡市

イ 内 容：狩猟期におけるシカの捕獲を推進するため、狩猟者へ報償金を支給  
する兵庫県へ負担金を支払う。

#### (2) 事業費（補助率・負担率等）

① 鳥獣被害防止緊急対策事業（ハード事業） 149,781千円  
（金網柵：国50%～55%、その他柵：国85%、特交・県・市）

② 有害鳥獣駆除対策事業 73,770千円  
（シカ：国8千円/頭・特交・県・市、その他獣種：特交・市）

③ シカ緊急捕獲拡大事業 12,177千円  
（特交・県・市）

### 3 第2期シカ有害被害撲滅大作戦の概要

#### (1) 目標

① 第2期の3年間、年間のシカ捕獲目標頭数を6,500頭とする。また、有害捕獲による年間捕獲頭数5,000頭の達成を目指す。

② シカ農業被害面積（H26：約45ha、H27：約43ha）を第2期の対策により、平成31年度末には、第1期対策前の平成25年度シカ農業被害面積（約35ha）以下に減少させる。

## (2) 捕獲体制見直しの主な内容

- ① シカ捕獲専任班による捕獲活動を、捕獲効率の下がっている「銃猟」中心から捕獲効率の高い「わな猟」中心にシフトする。
  - ア 銃猟によるシカ捕獲専任班を現行の2班から1班に再編し、わな猟によるシカ捕獲専任班を拡充する。
  - イ わな猟によるシカ捕獲専任班を現行の3班から4～5班へ拡充し、わなの設置数増加により捕獲頭数を増加させる。
- ② 捕獲実施隊（鳥獣害対策員）による捕獲活動の本格実施。  
緊急を要する捕獲に加え、JR線路敷地内や円山川河川敷内（ラムサールエリア等）、人家密集地域等での捕獲活動を計画的に実施する。

## 4 その他参考事項

### 《関連事業》

- ① 鳥獣被害防止緊急対策事業（ソフト事業） 1,518千円 （国50%・特交・市）
  - ・生息調査用ドローンやイノシシ、小動物対策用捕獲檻の購入等
- ② 有害鳥獣駆除対策事業 15,958千円 （特交・市）
  - ・鳥獣害対策員の配置、一般駆除や一斉駆除の業務委託、集落による捕獲柵・防護柵の設置や新規狩猟免許取得支援、60歳以上の高齢者による防護柵の設置に係る助成等

担当課名【農林水産課】（内線 2361）

施策体系番号 3-1-3-4

No.38	事業名	水路ゲートへの Web カメラ設置	29 年度 予算額	4,321 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-------------------	--------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

市街地を縦断する農業用水路は、出水時には雨水排水を排除するための重要な排水施設としての側面を持っている。

戸牧川・新川水路ゲートなど主要な 4 箇所に加え、前川樋門の開閉状況や水位が確認できる位置に WEB カメラを設置し PC 及び携帯電話などで 24 時間状況を確認することによりゲリラ豪雨等に対し迅速に対応する体制を構築する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

モニタリング施設整備

#### (2) 事業期間

平成 29 年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

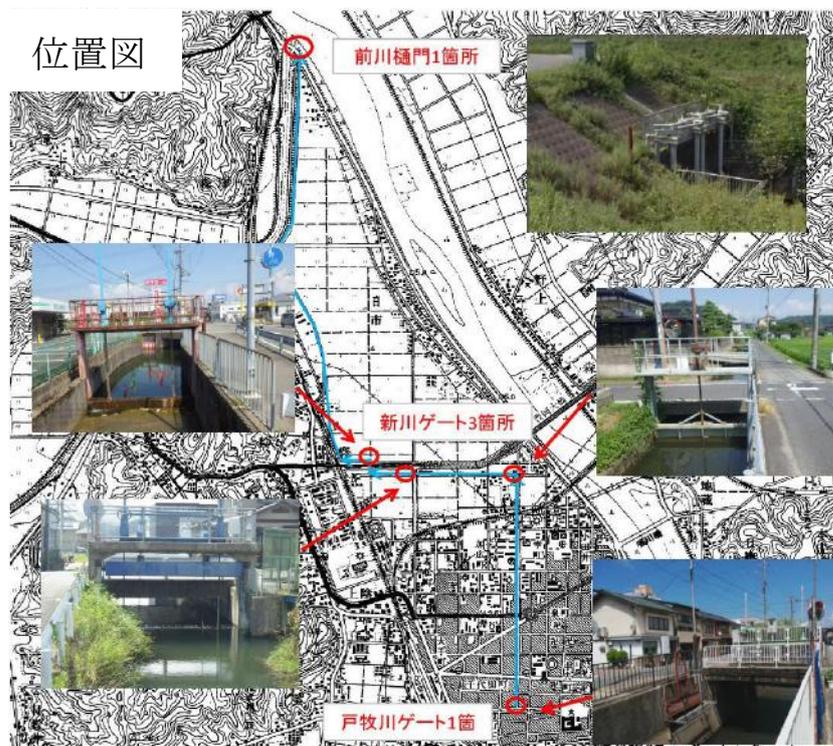
### 3 29 年度予算

#### (1) 予算額

4,321 千円（設置工事費：4,200 千円、電気代・通信料：121 千円）

#### (2) 事業内容

Web カメラ（通信装置及び照明含む）設置工 5 箇所



担当課名【農林水産課】（内線 2361）

施策体系番号 3-2-1-2

No.39	事業名	農道橋の耐震化・長寿命化の推進	29年度 予算額	13,360 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-----------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

市の交通ネットワーク上重要な役割を担っている広域基幹農道の安心・安全な交通を確保するため、橋梁施設（蓼川大橋、五条大橋、鉢山橋及び新田橋）について現在の基準による耐震化事業と併せて長寿命化のための補修事業を実施する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ① 耐震化事業：橋脚補強、落橋防止工など
- ② 長寿命化事業：鋼材塗装工、支承防食工、伸縮装置交換など

#### (2) 事業期間

- ① 耐震化事業：平成28年度～平成34年度
- ② 長寿命化事業：平成28年度～平成35年度

#### (3) 事業主体

兵庫県

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

- ① 耐震化事業：負担金（負担率8%） 73,450千円 918,100千円×8%
- ② 長寿命化事業：負担金（負担率15%） 91,230千円 608,200千円×15%

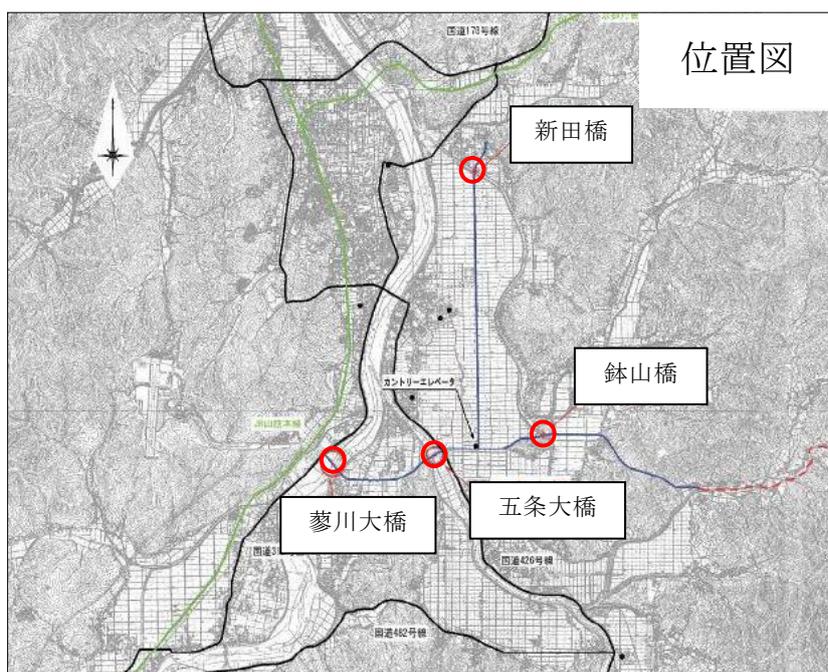
### 3 29年度予算

#### (1) 予算額

耐震化事業：負担金（負担率8%） 13,360千円 167,000千円×8%

#### (2) 事業内容

耐震化事業：蓼川大橋の橋脚補強



担当課名【農林水産課】（内線 2361）

施策体系番号 3-2-1-2

No.40	事業名 <b>(仮称) 但馬食肉センターの改修</b>	29年度 予算額	6,235 千円	<b>新規 拡大 継続</b>
-------	--------------------------------	-------------	----------	-------------------------

## 1 事業目的（趣旨）

現在の朝来市食肉センターは築後 40 年以上が経過していることから老朽化が激しく、衛生面での適正な維持管理が困難な状況にある。

神戸ビーフの国内外での需要の増加により、素牛となる但馬牛の市場での取引価格も高値を維持しており、但馬牛の振興を図る上でも同センターの改修が必要不可欠であると但馬 3 市 2 町が共通認識を確認した。今後は、但馬全体で畜産振興を図る施設とするため、名称も（仮称）但馬食肉センターに改称し、兵庫県食品衛生管理プログラム認定制度「兵庫県版 HACCP」に対応した施設整備を進め、但馬牛の更なる振興を図る。

また、同施設を運営する（仮称）㈱但馬牛振興公社へ 5,000 千円の増資を行い、経営基盤を強化することで、施設の安定経営を図る。

## 2 全体の事業内容

### (1) 内 容

#### ① （仮称）但馬食肉センター改修事業

但馬 3 市 2 町の協定に基づき、各市町の応分の負担により、兵庫県版 HACCP 基準に適応した施設の改修を行う。

<改修内容>

屋外防水工事、外構工事、床面・壁面・天井・建具・受水槽の改修、病畜と室の改修、サニタリーの新設工事など

#### ② （仮称）㈱但馬牛振興公社（現在の㈱和田山振興公社）への増資

（仮称）但馬食肉センターの安定操業を図るため、（仮称）㈱但馬牛振興公社に対し増資（豊岡市・朝来市は増資、養父市・香美町・新温泉町は新規出資）を行い、経営基盤の強化を図る。

### (2) 事業期間

#### ① （仮称）但馬食肉センター改修事業

平成 29 年度～平成 30 年度

#### ② （仮称）㈱但馬牛振興公社（現在の㈱和田山振興公社）への増資

平成 29 年度

### (3) 事業主体

（仮称）<sup>たじまぎゅう</sup>㈱但馬牛振興公社

### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

#### ① （仮称）但馬食肉センター改修事業

263,500 千円（均等割 1/3、利用頭数割 1/3、飼養頭数割 1/3） 【単位：千円】

区 分	豊岡市	養父市	朝来市	香美町	新温泉町	合 計
負担額	37,681	98,906	28,178	63,944	34,791	263,500

- ② (仮称) 株式会社但馬牛振興公社 (現在の株式会社和田山振興公社) への増資  
5,000 千円 (500 株)

【単位：千円、株】

出資者	既出資金額 (株数)	増資金額 (株数)	増資後の出資金額 (株数)
豊岡市	5,000 (500)	<b>5,000 (500)</b>	10,000 (1,000)
朝来市	5,000 (500)	5,000 (500)	10,000 (1,000)
養父市	—	10,000 (1,000)	10,000 (1,000)
香美町	—	10,000 (1,000)	10,000 (1,000)
新温泉町	—	10,000 (1,000)	10,000 (1,000)
全農兵庫県本部	5,000 (500)	—	5,000 (500)
たじま農業協同組合	5,000 (500)	—	5,000 (500)
但馬食肉事業協同組合	3,000 (300)	—	3,000 (300)
和田山食肉組合	2,000 (200)	—	2,000 (200)
合計	25,000 (2,500)	40,000 (4,000)	65,000 (6,500)

### 3 29 年度予算

#### (1) 予算額

- ① (仮称) 但馬食肉センター改修事業  
1,235 千円
- ② (仮称) 株式会社但馬牛振興公社 (現在の株式会社和田山振興公社) への増資  
5,000 千円

#### (2) 事業内容

- ① (仮称) 但馬食肉センター改修事業  
実施設計費
- ② (仮称) 株式会社但馬牛振興公社 (現在の株式会社和田山振興公社) への増資  
5,000 千円 (500 株) の増資



【改修予定の (仮称) 但馬食肉センター (現在の朝来市食肉センター)】

担当課名 【農林水産課】 (内線 2361)

施策体系番号 3-1-3-5

No.41 事業名 林業の振興	29年度 予算額	72,326 千円	新規 拡大 継続
-----------------	-------------	-----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

森林は、木材製品を供給するほか、土砂災害等を防止する国土保全機能、渇水や洪水を緩和しながら良質な水を育む水源涵（かん）養機能、生物多様性の保全など私たちが安全安心で快適な生活をおくるために欠かせない多くの環境保全機能を果たしている。また、地球温暖化防止においても二酸化炭素の吸収等により大きな役割を担っている。ところが、近年の林業衰退とともに森林が持つこれらの多面的機能が十分に発揮されず、林業衰退が原因と思われる災害が全国で起きている。

本市では、安全安心な生活のため、総面積の8割を占める森林において以下の事業を継続的に行うことで、森林の持つ多面的機能の高度発揮に努める。

## 2 全体の事業内容

### (1) 市行造林事業

#### ① 内容

市が管理する人工林について、除間伐等適切な保育を行う。

保育：約47ha（大谷、野上、日高町上郷、日高町赤崎、日高町羽尻、但東町奥赤）

作業道開設：3,715m（野上、日高町上郷、日高町羽尻、但東町奥赤）

#### ② 事業主体 豊岡市

#### ③ 平成29年度予算 37,967千円

### (2) 森林管理100%作戦推進事業

#### ① 内容

森林所有者に代わって間伐や作業道開設を行い、森林を適切に管理する。

間伐：206ha

作業道開設：7,000m

#### ② 事業主体 北但東部森林組合等

#### ③ 平成29年度予算 15,687千円

### (3) 森林整備地域活動支援推進事業

#### ① 内容

意欲ある森林経営計画作成者が、市長と締結する協定に基づき行われる地域活動に対して交付金を交付し、支援する。

#### ② 事業主体 豊岡市

#### ③ 平成29年度予算 6,508千円

### (4) 針葉樹林と広葉樹林の混交林整備事業

#### ① 内容

スギ・ヒノキの高齢人工林を部分伐採した後に広葉樹を植栽することで森林の若返りを図り、災害に強い森づくりを推進する。

現地調査：約58ha（奥野、出石町奥山）

#### ② 事業主体 北但東部森林組合

#### ③ 平成29年度予算 12,164千円

担当課名【農林水産課】（内線2361）

施策体系番号 3-1-4-1

No.42 事業名 漁港の管理	29年度 予算額	151,100 千円	新規 拡大 継続
-----------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

漁港の機能維持と漁業集落の環境保全を目的に、引き続き田結漁港の出入口に防波堤を延伸整備する。また、漁港海岸保全施設の中長期的な維持管理・更新等に係るトータルコストを縮減するため、安全性や経済性を踏まえつつ、損傷が軽微である早期段階に予防的な修繕等を実施することで機能の保持・回復を図る予防保全型の維持管理を行うため、施設の長寿命化計画の策定を定める。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 田結漁港整備事業

##### ① 内容

直接的な波浪（高波）の襲来を防ぐため、既存防波堤から 100m 延伸整備する。  
H28：L＝30m 施工済、H29：L＝31.5m 実施予定、H30：L＝38.5m 計画

##### ② 事業主体 豊岡市

##### ③ 平成 29 年度予算 138,000 千円（合併特例債）

#### (2) 海岸保全施設整備事業【新規】

##### ① 内容

市が管理する漁港海岸保全施設の長寿命化計画の策定を行う。

##### ア 切浜漁港海岸保全施設長寿命化計画策定業務

海岸保全施設：中央護岸、北側護岸、西側護岸、1号離岸堤、2号離岸堤

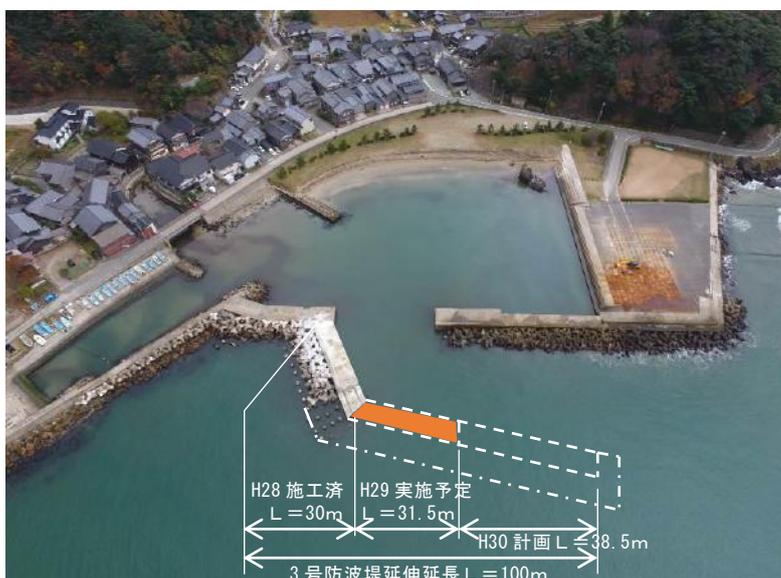
##### イ 須井漁港海岸保全施設長寿命化計画策定業務

海岸保全施設：護岸、離岸堤

##### ② 事業主体 豊岡市

##### ③ 平成 29 年度予算 13,100 千円（国庫補助率：事業費の 1/2）

### 3 田結漁港の進捗状況



担当課名【農林水産課】（内線 2361）

施策体系番号 3-1-5-1

No.43	事業名	豊岡市水産業振興基本計画 の策定	29年度 予算額	3,400 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------------	-------------	----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

魚価安や漁業経費の高騰による漁業所得の低迷、漁業者の高齢化、新規漁業就業者の減少等、豊岡市の水産業が抱える問題は深刻さを増している。

これらの問題解決を図るため、地元の漁業関係者はこれまで努力を続けてきたが、未だ効果的な方策を打ち出せずにいる。

課題の解決に向けた効果的な方策をまとめた水産業振興基本計画を策定し、市の基幹産業である水産業の振興に寄与することを目的とする。

## 2 29年度予算

### (1) 予算額

3,400 千円

### (2) 事業内容

市水産業の実態調査、データの解析等を行い、水産業振興基本計画を策定する。

但馬漁業協同組合津居山支所（競りの様子）



但馬漁業協同組合竹野支所（魚市の様子）



担当課名【農林水産課】（内線 2361）

施策体系番号 3-1-5-1

No.44 事業名 生物多様性の推進	29 年度 予算額	12,403 千円	新規 拡大 継続
--------------------	--------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

コウノトリをシンボルに、多様な生きものが暮らすことのできる自然環境を保全するため、様々な主体・地域と連携して、希少生物保護や外来種対策の実施、生物多様性の普及啓発などを行う。また、科学的根拠に基づいて自然再生の実践方法や支援策等を構築する。

事業の推進にあたっては、平成 25 年度に策定した「豊岡市生物多様性地域戦略」に基づき、地域コミュニティを活かした施策を継続・拡充する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 事業期間

平成 23 年度～

#### (2) 事業主体

豊岡市

### 3 29 年度予算

#### (1) 予算額

12,403 千円

#### (2) 内容

コウノトリをシンボルに、地域コミュニティを活かした生物多様性保全

##### ① 生物多様性保全施策の推進（2,048 千円）

生物多様性の普及啓発、市民団体等による自然再生活動への支援

##### ② 自然生態系の保全（2,182 千円）

国内希少種等の生息地保全と外来生物対策、シカ、イノシシの食害等からの森林資源や生態系の保全

##### ③ 全国の自治体との連携（87 千円）

生物多様性自治体ネットワークへの参画

##### ④ 自然再生アクションプランの策定（7,777 千円）

科学的根拠に基づいた自然再生の実践方法や支援策の構築、自然再生のための実践計画（自然再生アクションプラン）の策定

##### ⑤ 生物多様性地域戦略の見直し（309 千円）

平成 25 年度に策定した「豊岡市生物多様性地域戦略」の第 2 期短期計画（H30～H35）の策定

担当課名【コウノトリ共生課】（内線 2341）

施策体系番号 2-1-1-2



No.46	事業名 地籍調査	29年度 予算額	157,838 千円	新規 拡大 継続
-------	----------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

精度の高い土地情報を調査把握して、その成果を有効に活用する。公共事業や災害復旧事業の効率的かつ円滑な実施に寄与する一方、適切な土地の管理や課税の公正公平化に資する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

一筆ごとの土地について、土地所有者等の関係人立会いのもと、その所有者・地番・地目等の調査を実施するとともに、土地境界の確認特定と地積測量を行い、これらに係る「地籍簿（案）」と「地籍図（案）」を作成する。土地所有者等の関係人がこれを見直し確認したのち、国県の認証を経て法務局へ送付する。登記完了した調査対象地区においては、申請に基づき一筆ごとの土地図形と筆界点座標値に関する証明書の発行が可能となる。

#### (2) 事業期間

平成 18 年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

全体事業費 未定

負担率 県営事業 国 50%、県 50%

市営事業 国 50%、県 25%、市 25%

### 3 29 年度予算

#### (1) 予算額

157,838 千円

#### (2) 事業内容

【実施大字】 継続：戸牧、上陰、福田、栃江、岩井、宮井、岩熊、森津、滝、竹野町川南谷、竹野町小城、日高町久斗、日高町山本、日高町水上、出石町福見、但東町西谷  
(16 大字)

新規：庄、吉井、野垣 (3 大字)

【事業量】	調査図素図作成、図根三角測量	2.18 km <sup>2</sup>
	一筆地（現地立会）調査、詳細測量	2.65 km <sup>2</sup>
	地籍簿（案）・地籍図（案）作成、閲覧	4.47 km <sup>2</sup>

担当課名【地籍調査課】（内線 2381）

施策体系番号 3-2-1-3